

満3歳児

【1月第3週】1月13日(月)~1月17日(金)

期のねらい

- 1月 和顔愛語(寒さに負けず、仲良く遊ぼう)
- 新しい生活に慣れ、安心して過ごせるようになる。(新入)
- 自分で身の周りのことができる喜び、進級に期待を持つ。
- 教師や友だちとごっこ遊びや集団遊びを楽しむ。
- 自分の思いを言葉にし、伝え合う喜びを味わう。

先週までの子供のすがた

- 久しぶりの登園で涙が出る子、初めての園生活で涙が出る子がいる。
- お手玉やけん玉、手作りの凧で凧揚げをして伝承遊びに触れている。
- 戸外遊びを楽しむ中で友だちと一緒にポックリに乗ったり、ポックリカードにシールを貼ることを喜んでいる。
- 新入園児に声をかけたり、席を教えてあげながら新入園児を受け入れている。
- ままで魚つりコーナーで、友だちと一緒にごっこ遊びをする中で会話を楽しんでいる。
- 休み中に経験したことや自由遊びでのことを教師や友だちに話している。
- 園庭の絵画遊びで雪だるまを描いたり、手形を押して楽しんだり、その友だちの姿を見てやってみたいと興味を持つ子がいる。

週のねらい・経験内容

- 戸外で体を動かすこと楽しむ。
- 友だちと同じイメージを持ったり、表現して遊ぶことを楽しむ。
- 絵画遊びを楽しむ。
 - 好きな遊びを楽しみながら、体をしっかりと動かす。
 - 凧揚げやポックリ遊びをみんなで楽しむ。
 - 友だちとイメージを共有して遊ぶ楽しさを味わう。
 - 自分の思いを表現しながら製作遊びを楽しむ。

13日(月) 14日(火) 15日(水) 16日(木) 17日(金)

自由遊び・振り返り

<input type="checkbox"/> 絵画遊び	<input type="checkbox"/> ○本堂礼拝	<input type="checkbox"/> ○絵画遊び	<input type="checkbox"/> ○戸外遊び
<input type="checkbox"/> ○戸外遊び	・子供報恩講	○戸外遊び	

午睡・降園準備・絵本・お話

成人の日

鬼ごっこでは、教師につかまえてもうらうこと、教師を追いかけっこすることを喜んで走り回る。友だちの遊びを見て、自分もつかまえてほしい、「次は私がやめて遊びの輪が広がりたい。」
・ポックリをみんなでうなぎことで、カニさん歩きなどをする友だちの姿を見て、意欲が高まっている。

・魚つりコーナーでM児が釣った魚を「みんなの所へ運んでくろね」と、三輪車に乗って、A児と一緒に走り回る。周りの友だちは「行ってらっしゃい」と送り出す。イメージを広げて簡単なストーリーを友だちと楽しんでいく。

・A児が年少児の子どもと一緒に走り回る。A児は「A児とい児がたくさん食べ物をお皿に入れて並べている。服の中に入れないから食べるよね」とお腹を触りませている。また、それをE児がA児に遊びを教えるながら楽しんでいる。

保育資料

- 絵本「こおりのくに」、「ぬすみのすもう」、月刊絵本1月号、*(ゆきあそび)*
- 歌 *(ゆき)* *(やくそく)*

ねらいに対する評価

・戸外遊びでは、自分の好きな遊びをしたり、友だちを誇り合って園庭をのびのび走り回って楽しむ姿が見られる。
・ままでや製作遊びをする中で、役割を決めてお家ごっこをしたり、友だちと同じ物を作り、遊ぶなど、イメージしたものを友だちと一緒に表現しながら楽しんでいる。笑顔しながら遊びを盛り上げていきたい。

5つの力の育ち

★考える力★
ままで遊びを楽しむ中で、家の食卓をイメージして野菜を花に見立てたり、食べたらお腹が膨らむことを食べ物を服の中に入れて再現しながら、工夫して遊びを面白くしている。

◎週のねらい

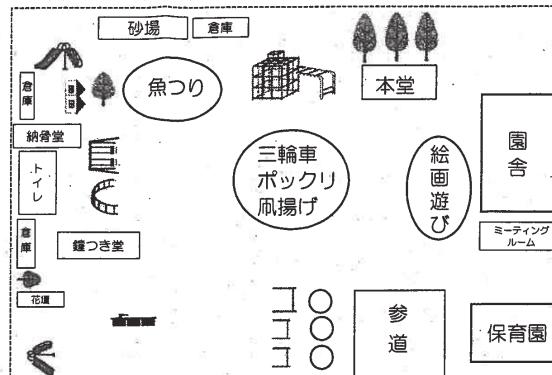
・経験内容

○予想される活動

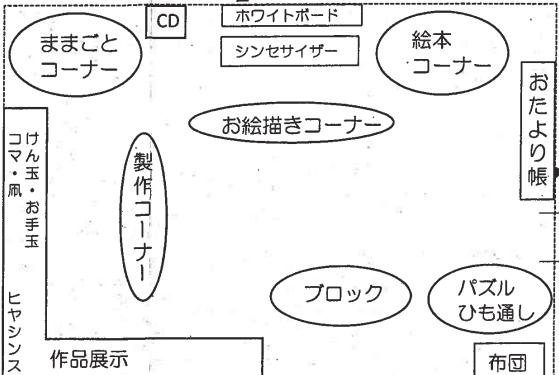
☆教師の援助

●環境の構成

●環境構成(園庭)



(保育室)



◎戸外で体を動かすことを楽しむ。

(三輪車)

- 三輪車に乗ることや、友だちと一緒に乗ることを楽しむ。
- ☆なかなか進めない子には押す等の援助をしながら、乗る楽しさや気持ちよさを味わえるようにする。
- (凧揚げ・ポックリ)
- 出来るようになると喜んだり、友だちと一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ☆教師も一緒に参加しながら遊び方を知らせたり、楽しさを共有していく。
- 子供同士の衝突がないように配慮する。

(生活習慣)

- 登降園時やお弁当の支度を自分でしようとする。
- 水が冷たくても、進んで手洗い・うがいをしようとする。
- 尿意を感じたら、教師に知らせトイレに行こうとする。
- ☆個々のペースを見守りながら、自分でしようとする様子や姿を認め自信につなげていく。

(本堂礼拝・子供報恩講)

- 正しい姿勢で座り、親鸞様についてのお話を聞く。
- ☆落ち着いて本堂礼拝に参加できるよう、雰囲気作りをする。

- 友だちと同じイメージを持ったり、表現して遊ぶことを楽しむ。

(ままごと)

- 料理を作ったり食べたりしながら、友だちと一緒に遊ぶをする。

☆教師も参加しながら、言葉のやりとりを楽しめるような雰囲気を作る。
(製作遊び)

- 廃材を使って、思い思いに作ることを楽しむ。

☆一人ひとりの工夫を認めながら、作る楽しさが味わえるようにする。

- あらかじめテープを短く切っておいたり、様々な材料を用意しておく。

◎絵画遊びを楽しむ。

(デザイン雪だるま)

- パーツを好きな所に貼ったり、手形を押して雪だるまを作る。
- ☆個々にのりの使い方を知らせながら、自分で作る喜びが味わえるようにする。

- 必要な材料(画用紙・絵の具など)を用意しておく。

○絵本「こおりのくに」、「ぬすみのすもう」、月刊絵本1月号、*(ゆきあそび)*○歌 *(ゆき)* *(やくそく)*